



「大阪府庁舎 本館」 耐震改修工事

大阪府 総務部 庁舎室 庁舎整備課

登録有形文化財（建造物）

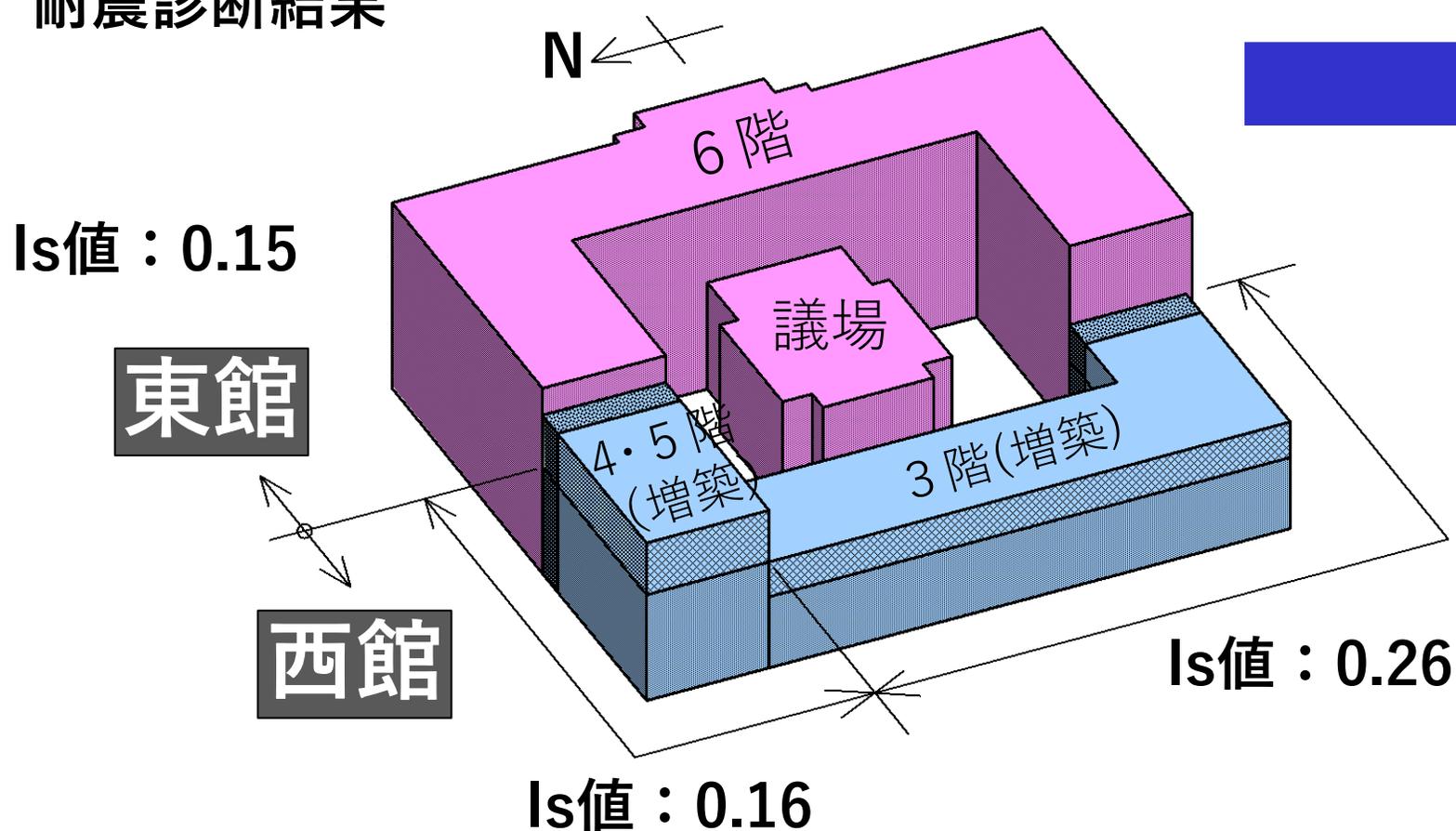
『大阪府庁舎 本館』

（略して 府庁本館）

- 現役最古の本庁舎の耐震化
（免震レトロフィット工法）
- 環境改善・計画修繕との同時施工
（建物を使いながらの「居ながら工事」）
- 府庁本館の歴史的・文化的価値と活用

■ 現役最古の本庁舎の耐震化

耐震診断結果

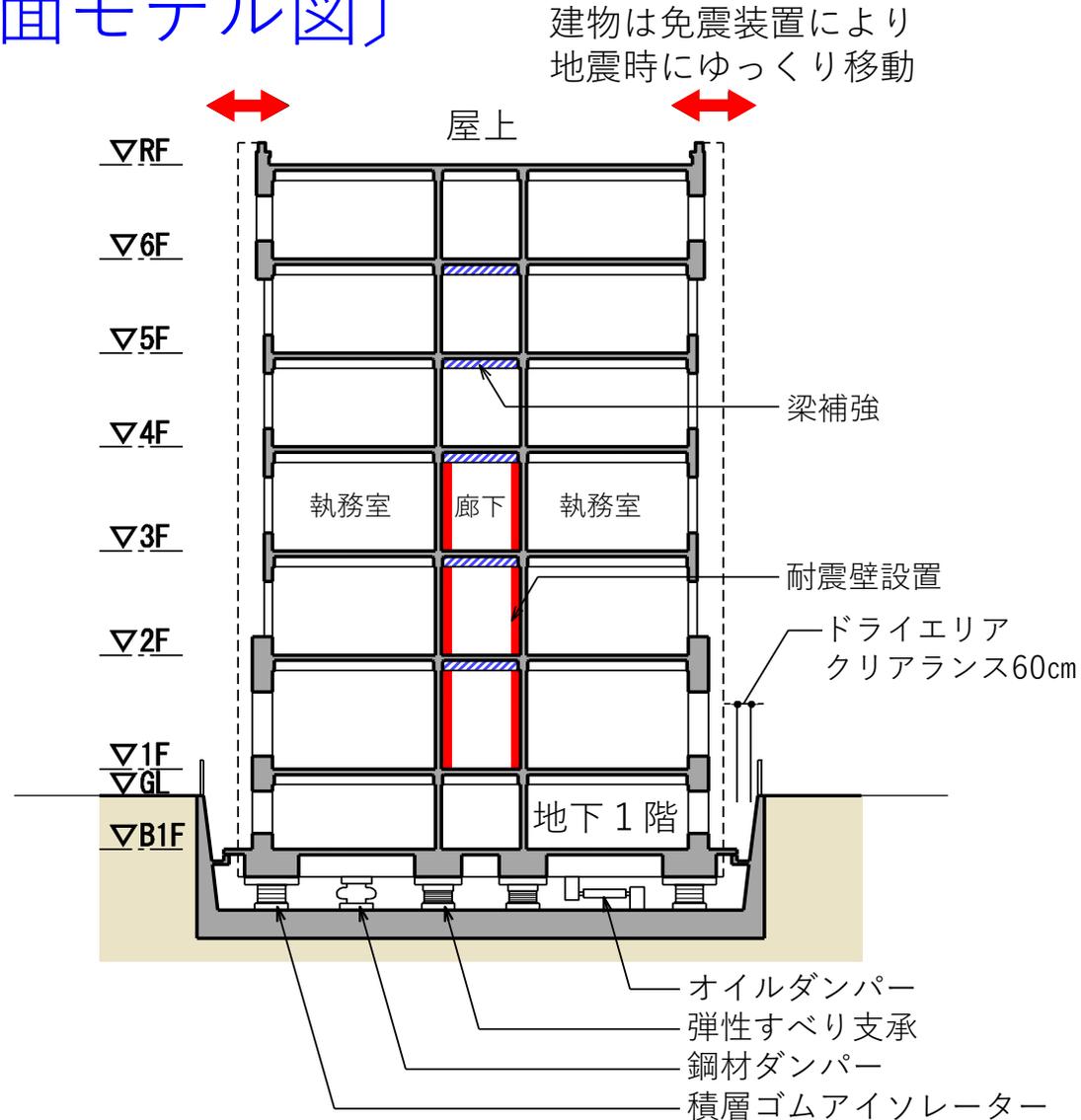


東館は基礎免震による耐震化

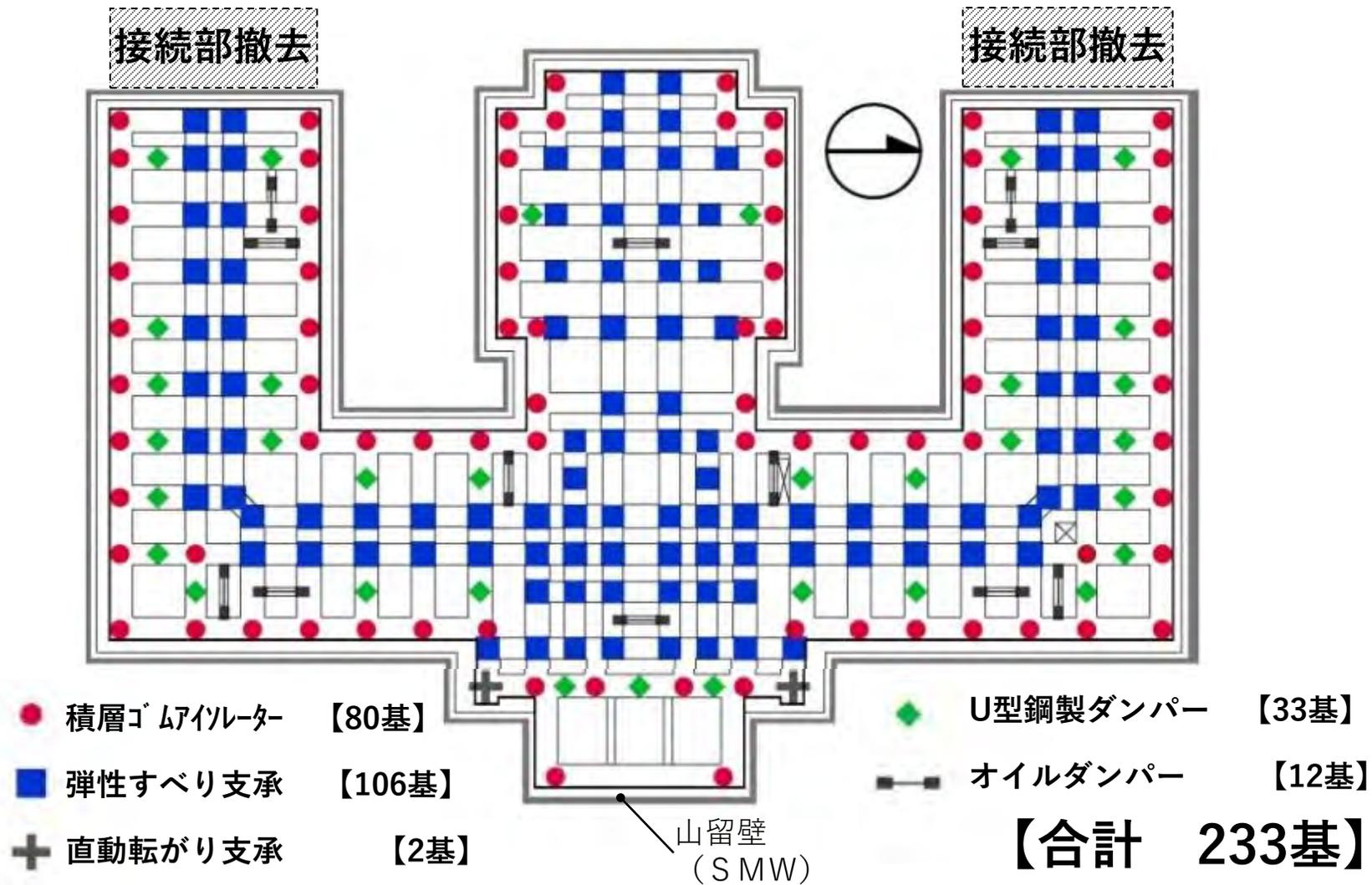
西館は東館の耐震完了後に撤去

■ 免震レトロフィット工法（基礎下免震＋補強）

〔断面モデル図〕



■ 免震装置のバランス良い配置



積層ゴムアイソレーター



鋼材ダンパー



オイルダンパー



直動転がり支承

環境改善・計画修繕との同時施工

平成25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	28年 (2016)	29年 (2017)	30年 (2018)
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 80%; text-align: center;"> <p>東館 耐震改修</p> <p>基礎免震・耐震壁</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>西館 撤去 ・外構整備</p> </div> </div>					
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 80%; text-align: center;"> <p>東館 環境改善</p> <p>天井設置(空調・照明の効率改善)、内装等の改修</p> </div> </div>					
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 80%; text-align: center;"> <p>東館 計画修繕</p> <p>防水、設備機能更新(空調ファンコイル・自火報・非常用照明 等)</p> </div> </div>					

■ 老朽化した執務室の環境改善



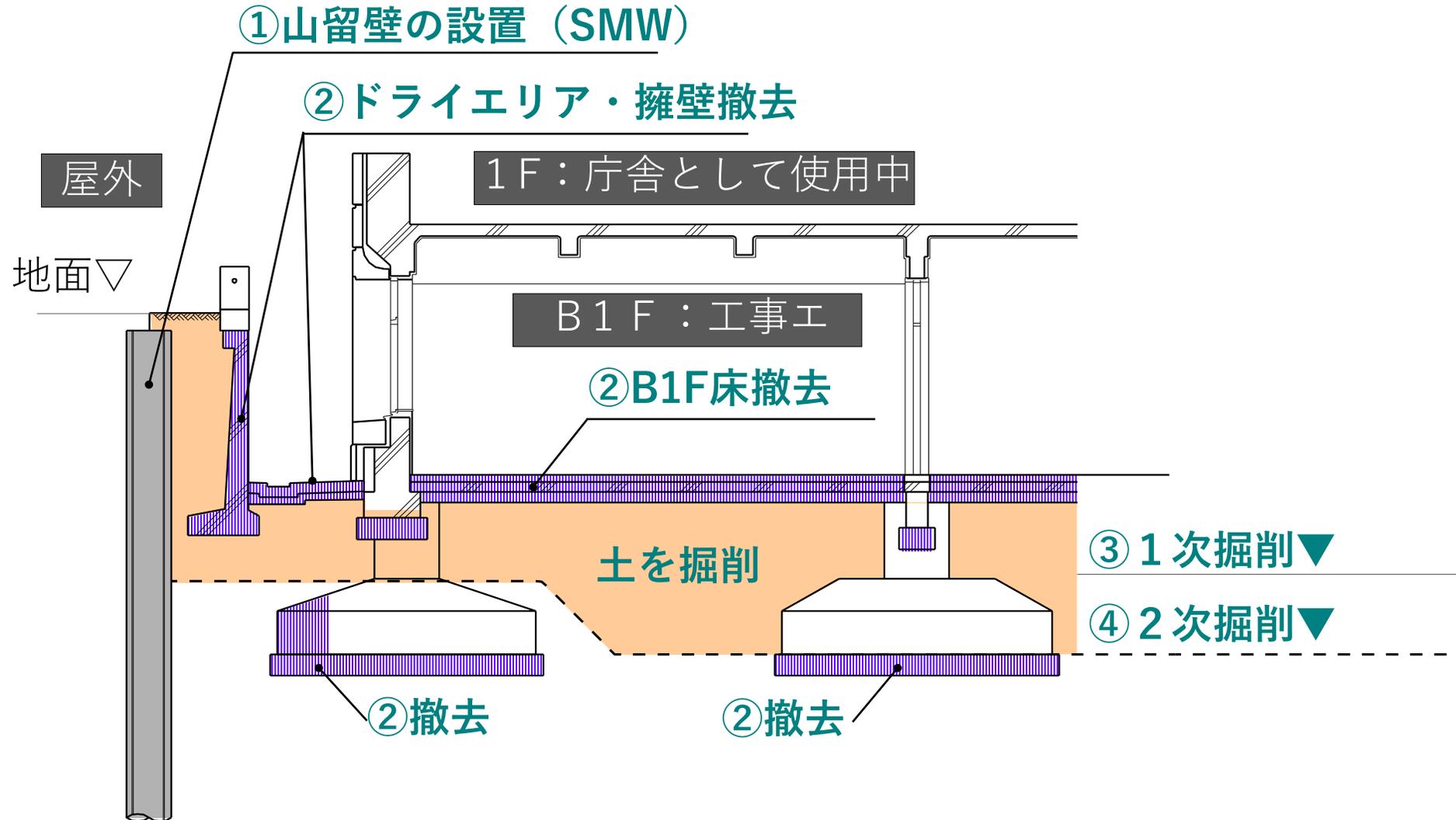
改修前（直天井）



改修後（天井設置、内装改修）

建物を使いながらの「居ながら工事」

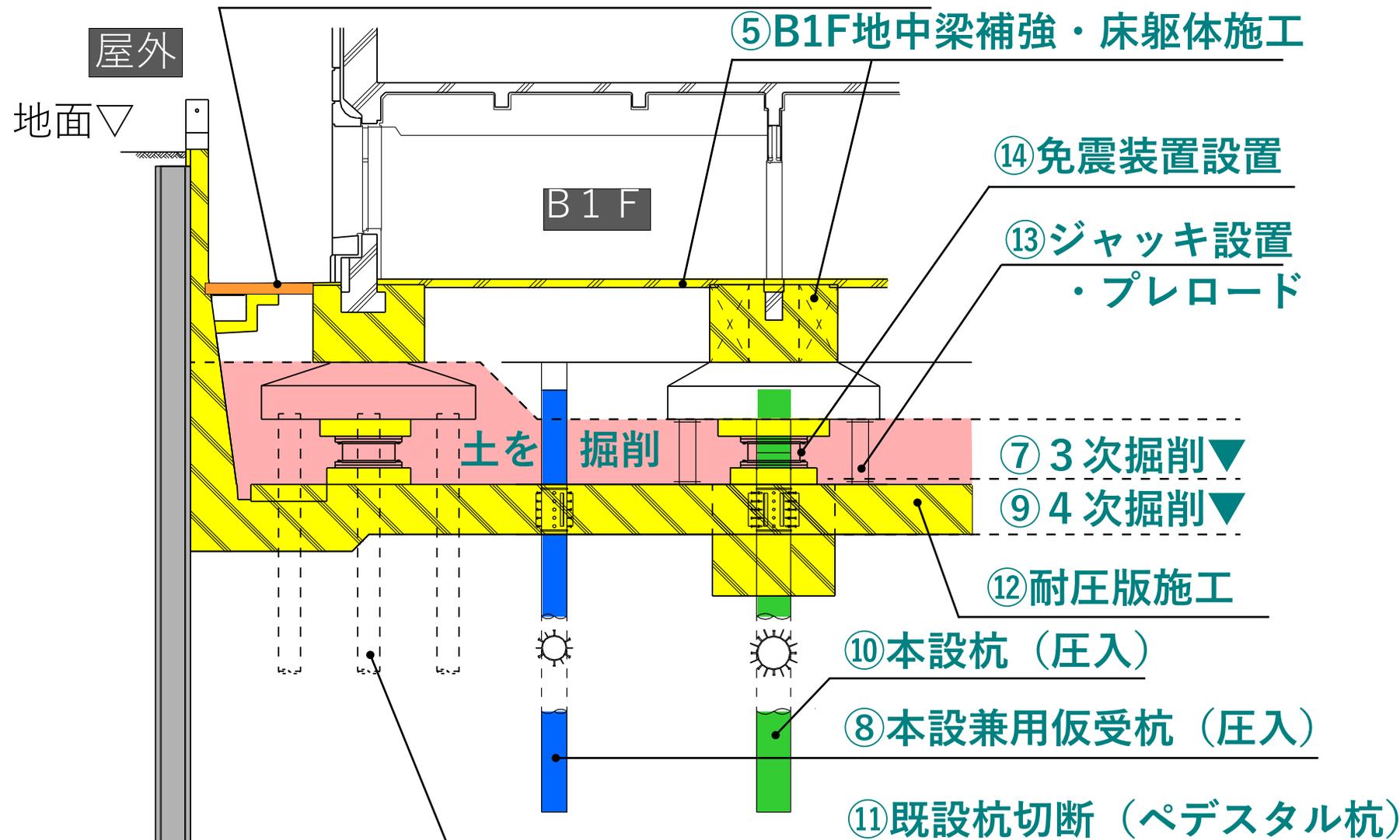
■ 免震レトロフィット工法（工事手順①）



建物を使いながらの「居ながら工事」

■ 免震レトロフィット工法（工事手順②）

⑥水平拘束スラブ設置(免震完了後撤去)



建物を使いながらの「居ながら工事」

■ 工事写真（西館を残しながらの工事）



狭小 + 高さ制限条件 特殊車両 S M W 施工状況

建物を使いながらの「居ながら工事」

■ 工事写真（3年間の地中作業）



3次4次掘削（既設基礎下掘削）状況



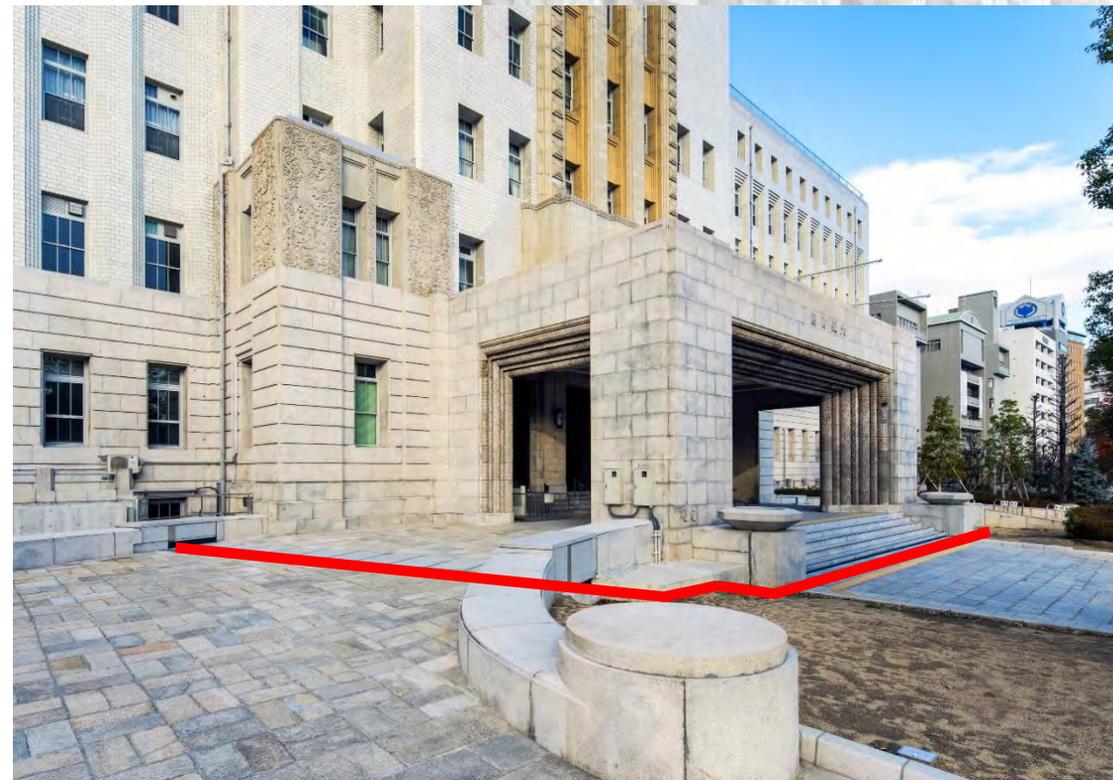
積層ゴム支承 下部基礎
コンクリート打設状況

建物を使いながらの「居ながら工事」

■ 工事完了写真



免震層（基礎下免震）



正面玄関（免震範囲）

府庁本館の歴史的・文化的価値と活用

- 外観がモダンでシンプルなため、地味に思われがちな「本館」ですが・・・

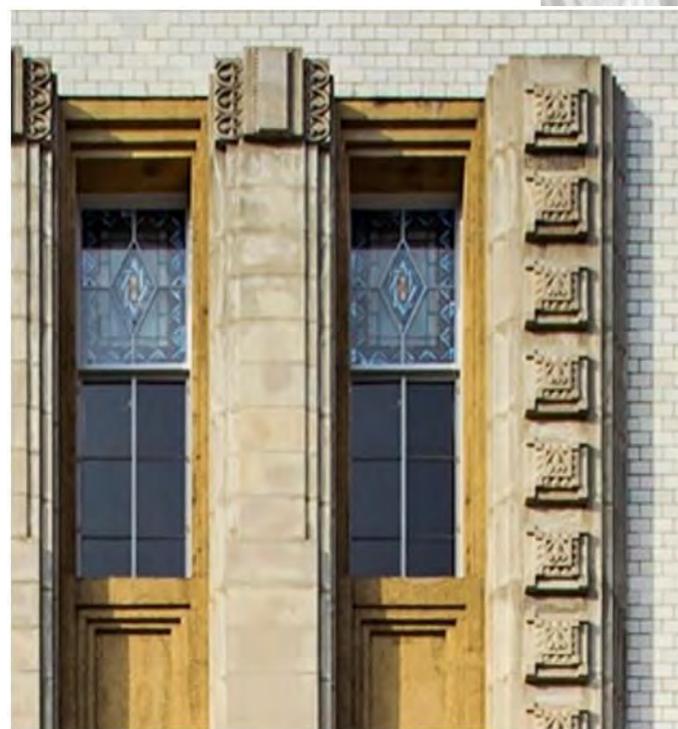


■ 外観基調は、セセッション(ウーン分離派)



正面外観

写真：平成28年撮影



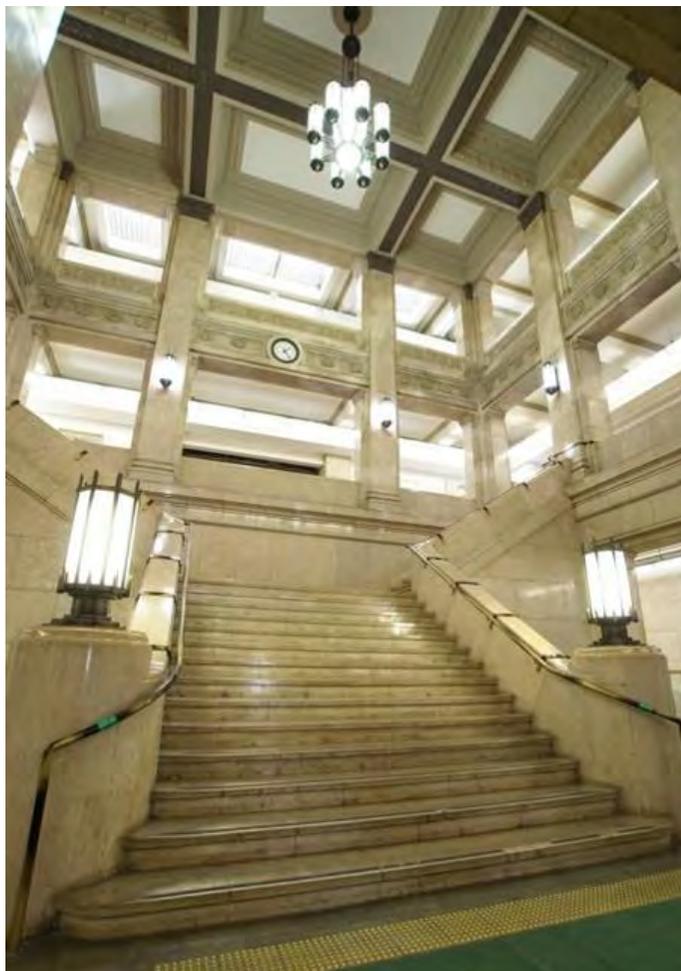
正面拡大

黄竜山石リ-7



車寄せ紫雲石リ-7

■ 中央吹抜ホール・大階段



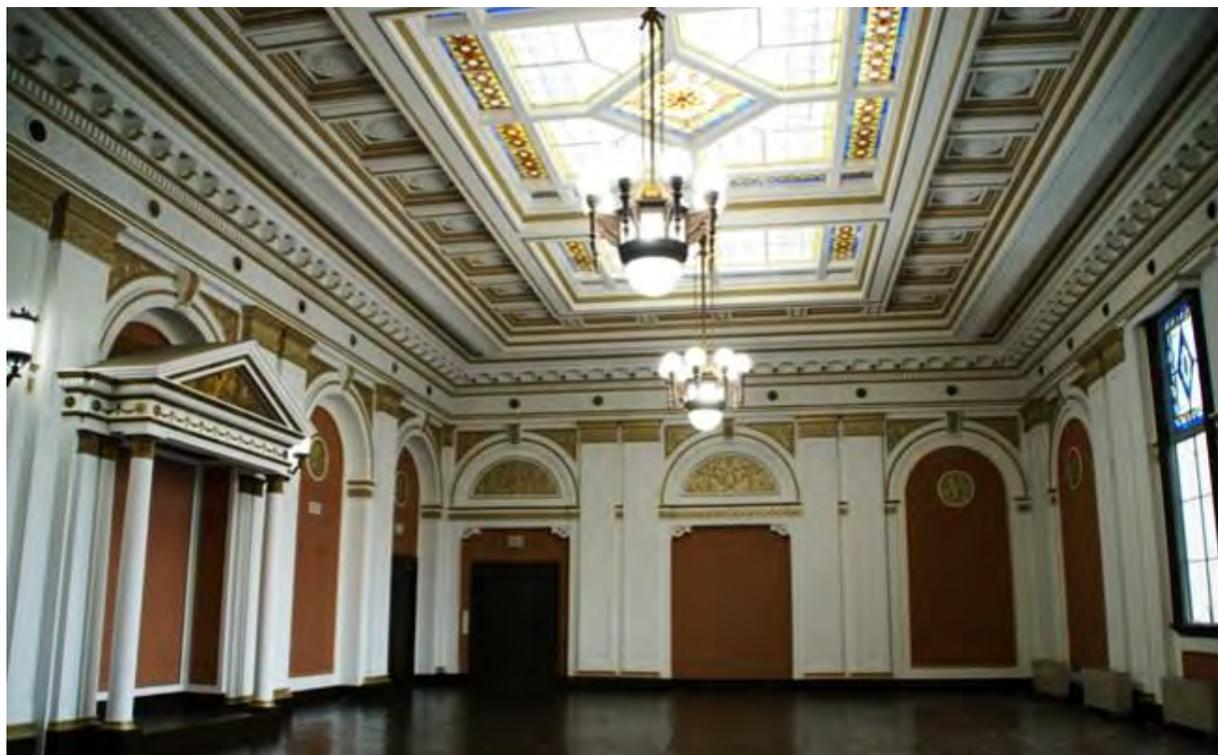
天井装飾・シャンデリアの耐震化



耐震完了後、G20大阪サミット
配偶者プログラムの会場として
本館を使用

府庁本館の歴史的・文化的価値と活用

■ 正庁の間（現在は一般公開中止）



正庁の間 シャンデリアの耐震化



イベント使用（コーラスコンサート）

**現代の技術で耐震化した府庁本館は、
2026年に100周年を迎えます。**

